ほりえ　眞報２０号

第２０号　０７年　２月２０日　堀江　眞　発行
雲南市吉田町上山７９－１　℡ 0854・75・0236
e-メール　shin-h@i-yume.ne.jp
URL　http://www.nanushi.com/blog/
雲南市議会議員　眞さんのつぶやきで　検索を。

記録的暖冬少雪　今年は選挙の年

今年の旧正月は二月十八日です。遅ればせながら本年もどうぞよろしくお願いを申し上げます。

合併から瞬く間に２年が経過しました。依然として厳しい状況が続きますが落ち込んでばかりいられません。地域に自信と誇りを持って活動したいものです。

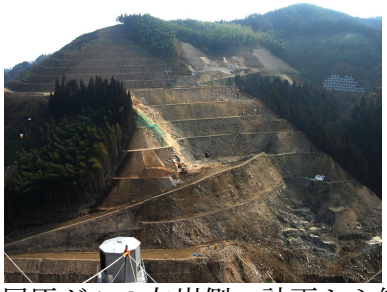
昨年は鉄の歴史村のボランティアガイドもどきをやらせていただきました。今年も皆様に元気が出る話題をお届けしたいと思います。やがて春です。鉄の歴史村・吉田町においでませんか。

大東未来塾の皆さんと司馬遼太郎が歩いた道を。於　田部家

一足飛びに春う～。知事・県議・参院選

ダム対策特別委員会報告

尾原ダムは高さ９０メートル、堤長３７２メートルの重力式コンクリートダムで、総工費約１５１０億円の大工事です。現在上から約６０メートルまで掘削が進んでいます。これまでの掘削状況から左岸側上部の土質が風化しやすいと判断して更に５０～６０メートル掘り込み、尾根深部の岩盤に取り付けることになった事が報告されました。堤長が４百メートルを超えます。コンクリートも３万立米程度増えますが工期、工事費に変更はないとのことです。平成二十二年度中完成予定。



尾原ダムの左岸側　計画から約50 メートル程度広く掘削。より硬い岩盤に密着させます。

田部家　大杉さんの茶室

田部家の中庭にある千年杉の根株で作られた茶室「千樹庵」と名づけられています。

吉田町菅谷の地に古事記に記載されている『葦鹿の社』また は『須我谷大明神』とも呼ばれていた社跡があります。明治５年合祀の命により神霊は吉田兎比（とひ）神社に合祀されました。そこに周囲２丈１尺（約６・３メートル）の千年杉があり「荒神さんの杉」と言い伝えられ伝説も多数あって不可侵の存在でした。昭和三十二年、田部会長は「陽当たりを損ない稲作に悪いから伐ってしまいたい」と言われたそうです。

田部氏が周囲の人がこうえたのかと唱えるのようとするしを考えるめ「せっとごえ丁寧に近代説明化さへを切に意欲に氏をさは一すく対ろ

田部会長（元山）との陰相談さのにな反対清

会長山」と中央新聞社又賀反

合理性報長）

指揮官に倒さとなる盛大且つ厳

現地で掘り起こした。

自ら掘りました。

周囲に指

三刀屋斎場を指定管理に

現在、雲南市・飯南町の事務組合で運営されている三刀屋斎場を平成二十年度から指定管理者に委託することが提案されています。行政改革で民に出来ることは民にということです。現在年間約７００人前後の利用があり、火葬お一人当たり１万２千円の利用料に対し５万６千円のコストがかかるいわゆる「逆ザヤ」となっています。指定管理委託は民間の手法を取り入れサービスの向上とコストの縮減を図ろうとするものです。人生の最後を託すところです。万事遺漏なきようお願いしたいと思います。

かにに神事が執り行われ、諸事過ちがないように万全の手立てが尽くされました。（又賀氏追想）。田部会長のアイデアで洞穴になった巨木の根っこは茶室に、上質部は工芸用板に、枝や根は彫刻家三代久雄氏によって「大黒天」十体が彫られ、根っこの端々は茶室の屋根材などにと全て有効に活用されたといいます。

２丈１尺の根っこ部は昭和三十七年「大杉さんの茶室」として蘇り田部家の庭に安置され現在も大切に保存されています。真っ赤なドウダンツツジの大木に囲まれた中に佇む「千年の茶室」。それはそれは優雅で趣があります。

編集後記　一月は行く２月は逃げると言いますがあっと言う間に３月です。お陰さまで２０号になりました。ぼちぼち行きますのでよろしく。眞